

## 2009年西日本シリーズ第2戦

吉田広樹

<鈴鹿サーキット>

5月28日 フリー走行 DRY

今回、「Team NAOKI with LE PRIX SPORT」より西日本F4シリーズに参戦させて頂くことになりました。

このチャンスをご用意して頂いたチーム代表の服部尚貴さんやレプリスポーツ様、そして沢山のスポンサー 様へ感謝します。

その西日本F4シリーズ・第2戦は三重県鈴鹿サーキットで行われました。

この話を頂いた際うれしい反面、自分はF4のレースも初めてで、フォーミュラのレースも2007年以来と少し心配な面もありました。しかし走り始めると少しずつですが昔の感覚を思い出し、フリー走行最後には楽しめながらドライブできるようになっていました。

この日のフリー走行では朝から積極的に周回を重ね、セットアップを進めていきます。しかし走行途中クラッチトラブルが発生しピットイン、修復のため走れない時間が過ぎていきます。焦る気持ちもありましたが、どんな時間も無駄にしないようコースサイドから他車の走りを観察します。普段自分が走行している時だと中々わからないようなところに気付いたり、有意義な時間に出来たと思います。その後メカニックさんの迅速な作業のおかげでマシンの修復も終わり、予選に向けNEWタイヤを挿入アタックを開始します。ここで2'05.5と3番手のタイムを刻み、そのままレースに向けマシンのバランスを確認していきます。

しかし再度マシントラブルが発生。このトラブルの原因究明に時間がかかり、この日の走行はそのまま終えることとなりました。



5月30日 フリー走行 WET

この日は朝方に降った雨が残り、WETコンディションでの走行となりました。昨日のマシントラブルはメカニックさんと可能性があるところを一箇所一箇所潰していき、究明することが出来ました。その為この走行はWETコンディションでのマシンセットアップに専念し、全てのフリー走行を終えることとなりました。



公式予選 DRY 予選4番手

午後に入り午前中の雨も止み、完全なDRYコンディションの中20分間の公式予選が始まりました。

シグナルが変わると共にコースイン、先頭で予選アタックを開始します。アタックを開始してすぐに、前日までのマシンバランスからかなりのオーバーステアになっていることに気付きます。しかし時間もないことからそのままアタックを続け、計測2周目に2'06.5とトップタイムを刻みます。その後一旦クールラップを挟み再度アタックを開始。更にタイムを更新し2'06.2とタイムを縮めますが3番手に順位を下げてしまい、このまま走行を続けてもタイムアップは難しいと判断、ピットインします。しかしその後、他車にタイムを抜かれ4番手でF4初の公式予選を終えました。昨日のフリー走行からは考えられないようなタイム差だったことから、激変したマシンバランスの他にストレートスピードの伸びない症状も発生し、夜遅くまでメカニックさんと原因を探ります。

Team Naoki

with

Logan

<NO.1>

## 2009年西日本シリーズ第2戦

吉田広樹

<鈴鹿サーキット>

5月31日 決勝 DRY 3番手

この日も朝方の雨が残った状態で決勝の時間が近づいてきます。しかしフォーメーションラップを開始する時には、ほぼ完全なDRYコンディションとなり、蒸し暑い中10周の決勝レースを迎えることとなりました。

昨日の夜のミーティングから決勝レースに向けたセッティングとストレートスピードの遅さの原因だと思われる場所を改善しやれることは全てやってレースに挑みます。

フォーメーションラップを終え、シグナルに集中し、いよいよ決勝レースのスタートです。

シグナル・レッド、消灯、スタート！

タイミングはバッチリで1台をパスし、3番手で1コーナーへ進入します。オープニングラップでは自分がシフトミスをしてしまい、前車に仕掛けられないまま周回を重ねることとなります。そこからはファステストラップを叩き出しながら前のマシンとの差をつめ、仕掛けるタイミングを探るのですが、前車と自分のマシンの速いところの違いから中々仕掛けることが出来ません。その後、レースも後半に入りリヤタイヤのグリップが落ちてきたことから、マシンのコントロールもより一層の集中力が必要となり、前車に仕掛けるチャンスを見つけないままファステストラップも更新され、F4の初レースは3位でチェッカーを受けることとなりました。

今回のレースは週末を通して、本気で勝つことしか考えなかったレースでした。そしてそれも決して不可能なことでは



なかったと思います。それでもこれが今の自分の実力ですし、ここでしっかりレースを振り返ることで、今後の勝利に繋がるものが見えてくるのだと思います。残り4レース、1レースも無駄にせず全勝するくらいの気持ちで次のレースに挑みたいと思います。そして忘れてはいけないのは今回レースに出場するにあたり、服部尚貴さんやレプリスポーツの皆さんを始め、沢山の方のおかげでこの場所に立てたということです。このことに本当に感謝しながらこれからの結果で皆さんに恩返ししていきたいと思います。本当にありがとうございます。

そしてこれからもご指導、応援の方よろしくお願いします。

TeamNAOKI with LE PRIX SPORT  
吉田 広樹



Team Naoki  
with  
*Le Prix Sport*

<NO.2>